

丹波篠山の家

The House in Tambasayama

ぬくもりと安らぎが感じられ
時の経過とともに趣を増していく
世代をこえて住み継いでいくことのできる
「丹波篠山らしい住まいづくり」をめざして・・・

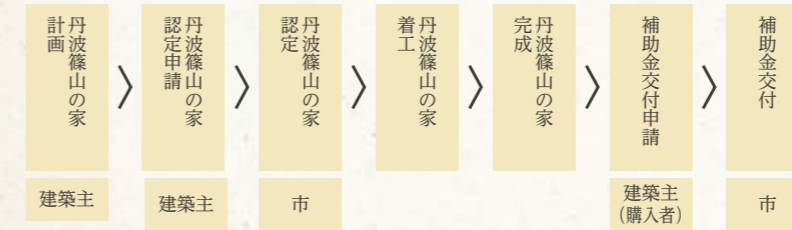


丹波篠山の里山・田園と調和し、
快適で長く住み続けられる木の家づくり

丹波篠山の家普及促進事業

建築工事費補助（補助金額：70万円～最大130万円）

「丹波篠山の家」認定基準を満たす木造住宅の建築主（建売住宅の場合は購入者）に建築費の一部を補助します。

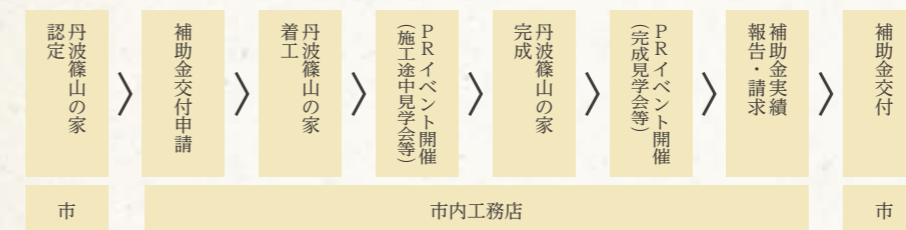


〈丹波篠山の家認定基準〉

必須項目 (全てを満たす必要があります)		補助金額
用途	一戸建て住宅(兼用住宅含む)	70万円
構造・階数	木造・地上2階以下	
屋根	切妻または入母屋(下屋を除く)	
	瓦葺き(下屋を除く)・色彩は黒または灰色系	
	3m以上の下屋を設ける(平屋建てを除く)	
軒	軒の出60cm以上(やむを得ない場合を除く)	
外壁	左官仕上げまたは板張りを外壁面積の5分の1以上使用	
	色彩は景観計画の区域ごとの基準に適合(無着色の自然系素材で景観と調和している場合は除く)	
材料	兵庫県産木材を10m以上使用	
居住環境	地区計画、景観計画、伝統的建造物群保存地区、条例によるまちなみの計画(整備計画、里づくり計画等)等の区域内は、これらの計画(地区)の基準(伝統的建造物群保存地区は修景基準)に適合	
任意項目 (満たすことで補助加算となります)		補助金額
屋根	和瓦葺き(下屋を除く)	10万円
材料	居室に丹波篠山産木材を使用し「梁、柱、天井、壁、床」のいずれかが目視できる	10万円
性能	長期優良住宅の認定または住宅性能評価劣化対策等級3	10万円
施工	市内工務店による施工	30万円

普及啓発費補助（補助金額：最大10万円）

「丹波篠山の家」の認定を受けた住宅を建築する市内工務店が、認定住宅を一般公開して行う完成見学会等のPRイベントに要する経費の一部を補助します。



詳しくはこちらから→



丹波篠山市役所 まちづくり部地域計画課

〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町41
TEL 079-552-1111 (代表) / FAX 079-552-0619
E-mail: chiikikeikaku_div@city.sasayama.hyogo.jp



丹波篠山の家

丹波篠山では、地域の気候風土・伝統・文化により形成された瓦葺きの美しい屋根並みや軒の連なる歴史情緒あふれる町並み、田園景観と調和した農村集落など、住宅が地域ごとに特色ある景観を生み出しており、丹波篠山の大きな魅力となっています。

丹波篠山の気候風土・文化にあった健康的で住みよい住宅の普及を図り、地域の住文化の継承や、良好な町並みの形成に寄与するため、意匠や色彩、材料などの基準（丹波篠山の家認定基準）を定め、この基準に適合する住宅の建築や普及啓発にかかる支援を行い、豊かな地域性を持った住まいの創造を推進します。



丹波篠山の家 認定基準 (抜粋)



丹波篠山の家 3つの柱

丹波篠山らしさ

瓦屋根／深い軒／下屋／地域産材
～丹波篠山の気候風土・文化に根ざした住まい～
自然素材である瓦屋根により環境負荷の低減に寄与します。
また、深い軒や下屋を設けて夏の日差しを遮ることでエネルギー消費を抑えるほか、外壁を保護し、建物の耐久性向上にもつながります。
その地域に適した住宅は、四季を通して心地よく快適に過ごせ、幸せで健康的な生活を提供します。

木のぬくもりと安らぎ

自然素材／心地よさ／環境にやさしい
～木のぬくもりを感じる住まい～
木造住宅は、日本の風土に適しているとともに、CO₂の削減や持続的な森林管理につながり、地球環境にやさしい持続可能な資源です。
また、自然素材は人に心地よい感覚をもたらし、安らぎや癒しを与えてくれる環境と人にやさしい材料です。

長く住み続けられる

長寿命化／環境にやさしい／家族の絆を育む
～100年住み続けられる住まい～
住宅・建築部門におけるCO₂排出量は全体の約1/3を占め、現在も増加を続けています。また、住宅の解体等から大量の産業廃棄物が発生しています。
住宅を長持ちさせて住み継いでいくことは資源の浪費抑制になり、環境負荷を低減し、地球環境に貢献できます。

丹波篠山の家 モデルハウス



交通アクセスマップ

